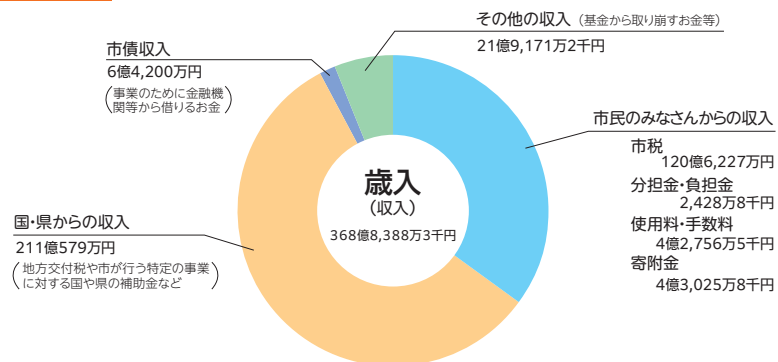


大和郡山市 令和6年度 決算報告

一般会計 歳入・歳出の状況

歳入

368億8,388万3千円
(前年度比7億1,253万9千円増)



こんなところにお金を使いました

市制70周年記念事業



市制70周年記念式典	372万円
柳澤家郡山入部300年記念シンポジウム	207万3千円
市制70周年記念市民フェスティバル	377万7千円
KoDoMo宇宙プロジェクト	285万1千円
金魚サミットin大和郡山	359万9千円
など	

協働のまち



第5次総合計画策定事業	846万6千円
地域の絆応援助成金(奨学金返還支援事業)	221万円
大和郡山ソリデール事業	140万1千円

産業・環境



清浄会館再整備事業	5,595万4千円
地域経済循環創造事業	2,301万3千円

子育て・教育



中学校トイレ全面改修事業	5億422万2千円
昭和こども園施設整備事業	2億7,553万5千円
治道認定こども園耐震補強事業	1億6,702万6千円
中学校給食の無償化事業	6,878万6千円
中学校エレベーター設置事業	5,685万8千円
病児保育事業	3,036万円
学校図書館司書配置事業	1,412万2千円

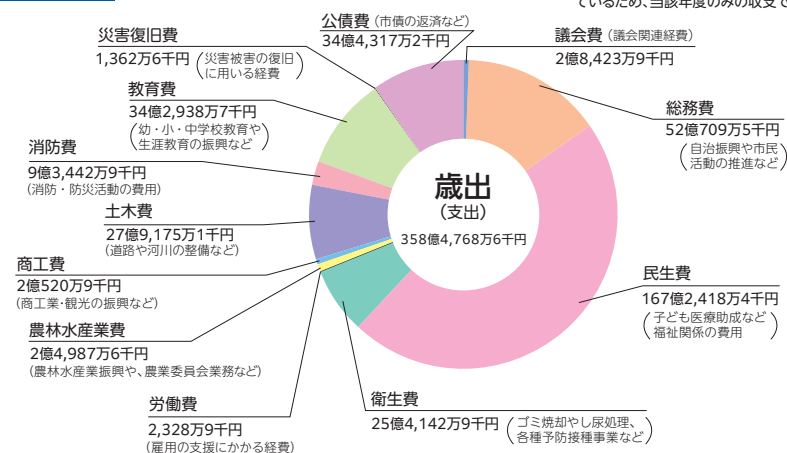
市の“財政状況”をお知らせします

令和6年度一般会計の「実質収支」は8億3,372万2千円の赤字となりました。

歳出

358億4,768万6千円
(前年度比7億64万2千円増)

※実質収支とは、歳入総額から歳出総額と翌年度へ繰り越すべき財源を差し引いた決算額です。歳入には過去からの実質収支が繰越金として含まれているため、当該年度のみ収支ではありません。



安全・快適な暮らし



郡山城跡公園整備事業	3億7,243万8千円
都市計画道路城廻り線街路事業	2億8,629万2千円
市道伊豆七条高野線道路新設事業	1億539万8千円
近鉄郡山駅周辺整備事業	6,844万1千円
市営住宅外壁等改修事業	6,300万8千円
橋梁維持補修事業	4,982万4千円

健康・福祉・生きがいづくり



定額減税補給付金支給事業	6億3,841万5千円
物価高騰対応重点支援金支給事業	3億419万2千円
DMG MORIやまと郡山城ホール設備補修事業	7,414万円

他にも市独自にこのような事業を実施しました



幼児二人同乗用自転車購入費補助事業	92万円
自転車ヘルメット購入費補助金	188万円
福祉タクシー助成事業	472万1千円
障害者(児)介護手当給付事業	2,638万8千円
高齢者生活支援対策事業	135万7千円
不妊治療費助成事業	1,736万8千円
がん患者支援事業	60万1千円
雨水タンク設置補助金	82万3千円

特別会計の状況

特別会計名	収入額	支出額
国民健康保険	87億7,804万4千円	86億634万2千円
後期高齢者医療	18億4,331万5千円	18億4,067万8千円
介護保険	97億5,813万8千円	97億5,700万3千円
介護サービス	3,445万2千円	2,835万1千円
公園墓地	5,366万9千円	983万6千円
公共用地先行取得	838万円	838万円
合 計	204億7,599万8千円	202億5,059万円

健全化判断比率

◆健全化判断比率

地方公共団体等の財政の状況を、数値でわかりやすく把握するために算出する指標です。数値が「早期健全化基準」を越えると、財政健全化への努力がより厳しく求められることになります。

▶当市の令和6年度決算にもとづく各指標は、すべての数値が「早期健全化基準」をクリアしています。

		令和6年度	(参考)早期健全化基準
実質赤字比率	一般会計等の赤字の比率	黒字のため数値なし	12.43%
連結実質赤字比率	一般会計と特別会計・企業会計全ての会計の赤字の比率	黒字のため数値なし	17.43%
実質公債費比率	市債(借金)の単年度返済額の負担の重さを表す指標	5.2%	25.0%
将来負担比率	市債の残高など、将来負担しなければならない負債の大きさを表す指標	マイナスのため数値なし	350.0%

財産の状況

財産の種類	令和6年度末現在高
土 地	1,317,551㎡
建 物	316,940㎡
基金(16種類合計)	101億2,681万8千円

◆おもな基金の種類・現在高

- ・財政調整基金:34億4,248万円
- ・公共施設維持管理基金:7億922万1千円
- ・減債基金:8億1,529万4千円
- ・都市基盤整備基金:10億7万4千円

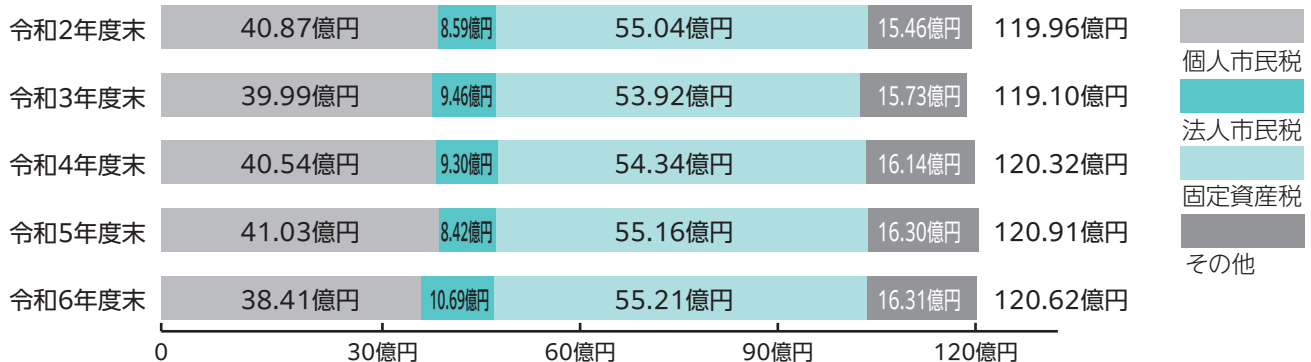
市債(借入金)の残高

会 計	令和6年度末現在高
一般会計	318億3,711万6千円
特別会計	6,142万5千円
合 計	318億9,854万1千円

◆市債残高の推移

年度	一般会計	特別会計
令和2年度末	378億円	4億円
令和3年度末	406億円	2億円
令和4年度末	369億円	1億円
令和5年度末	345億円	1億円
令和6年度末	318億円	1億円

市税の推移



財政状況と今後の展望について

令和6年度の一般会計決算は、集中改革プラン「リメイク大和郡山プロジェクト」などの行財政改革に継続して取り組んできた結果、8億3,372万2千円の黒字決算となりました。また、国の決算基準である普通会計(本市では、一般会計に「公園墓地事業特別会計」と「公共用地先行取得事業特別会計」をあわせたもの)も、8億7,755万4千円の黒字決算となっております。

また、財政状況を表す指標である財政健全化判断比率については、令和5年度の繰上償還による公債費削減等の効果により、市の借入金の返済額の大きさを表す実質公債費比率は5.2%へ改善するとともに、将来負担比率はマイナスへと好転しており、悪化の目安となる早期健全化基準値を大幅に下回っています。

令和6年度においては基金への積立てなど、将来に備えた取り組みも行いました。今後も柔軟かつ果敢に行財政改革に取り組みながら、質の高い行政サービスと健全な財政運営の両立に努めてまいりますので、市民のみなさんのご理解とご協力をいただきますよう、よろしくお願いします。